

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月30日

団体名 岡崎サイエンスクラブの会

代表者 岸 由美

構成員 10人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は科学教室の開催を通して、市民文化の発展に寄与することを目的とする。(様々な自然科学の授業書を体験することにより、楽しく学ぶこと、理科・科学に関心をもつ)

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
4月29日	VILLAGE	市内の幼児～ 大人	100人	マルシェイベントの中で、ものづくりを行い地域の子を中心に楽しんでもらった。
7月27日	中央市民センター	市内外の小学生～ 大人	55人	〈コマであそぼう〉《ドライアイスであそぼう》等、たのしく学び、自由研究や科学工作の参考に!
9月13日	中央市民センター	市内外の大人	20人	講師をお招きし、「西洋美術」をたのしむ講座を行った。
10月4日	中央市民センター	市内外の幼児～ 大人	20人	和紙と染料を用いて「おりぞめ」を楽しみ、自分で染めた物を使って色々な作品作りを楽しみました。
10月26日	VILLAGE	市内の幼児～ 大人	30人	マルシェイベントの中で、ものづくりを行い地域の子を中心に楽しんでもらった。
12月26日	中央市民センター	市内外の小学生～ 大人	40人	《空気と水》《生物と種》の授業書を通して科学をたのしく学び、その後はものづくりでおたのしみタイム。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

幼児、小学生から大人まで幅広い年齢層の方々に自然科学やものづくり、いろいろなジャンルに関心をもっていただき、たのしく学ぶ機会が提供できたのではと思います。

また、科学教室等の活動から地域の団体より声をかけていただき、より多くの地元の方に科学やものづくりのたのしきを楽しんでいただけたのではと思います。